2011.05 Kumakei Press-02

くま経プレス

レポート

来春完成に向け工事進む駅前ランドマーク

図られている。 **平市の東西を結ぶ春日池上線の整備など二次アクセス、交通インフラの充実が** クランドオープンを目指し建設工事が進められており、公共施設部分の内装イ 言うべきJR熊本駅前3棟構成 方、 |州新幹線全線開業は熊本の各地に大きな変化を与えている。その目玉とも 駅周辺以外でもJRと熊本市電の乗り換え利便性向上を図る工事や、熊 次世代に向けて生まれ変わる街の様子を写真に収めた。 駅前の新たなランドマークの全容が明らかになりつつある。 (A・B・C棟) の「くまもと森都心」は来春

▲ JR 熊本駅側から見た 「くまもと森都心」。手前の白い建物が情報交流拠点となる A 棟、奥が高層マンション (ザ・熊本タワー) の C 棟。 まだ建物はないが、 写真右手には権利者棟となる B 棟が建つ予定

祝 千成23年3月12日 (主55条町 大州新幹線 全線開業 管理的分类)



▲プラザ図書館(4 階)完成図。蔵書を活用したビジ ネス支援コーナーや創業支援室、託児室などもある

▲プラザ図書館(3階)完成図。4階図書館と合わせ

て開架・閉架合計 34 万冊の収蔵が可能



▲プラザホール (5 階) 完成図。客席数は 489 席で、 4月4日から利用予約を受け付けている



▲観光・郷土情報センター(2階)完成図。県内の情報発信 フロアとなるほか、市民サービスコーナーなどが設けられる

3棟全体のグランドオープンに先行 都心プラザ」。その構成は、2階が観 などを行う市民サービスコーナー、 となるA棟2~6階の「くまもと森 階が会議室 (4室) など。 4階が図書館やビジネス支援セン (489席) や多目的室 (120㎡) 託児室など、5階がプラザホ・ 「くまもと森都心 各種証明発行 公共施設

ンション「ザ・熊本タワー」(C棟 高さ123メートルの県内最高層マ 月に内外装ともに完成となる。 夏頃には建物を覆うフェンス 末にも工事用クレーンを撤

年7月頃から本格化する見通しで、♂

ィンションオー

の3時間で3600円(ホールとの同 5月2日から単独利用予約の受付を開 9800円から。ホール以外の施設は 演会などでの利用申込があるという。 どの同時利用の事前仮予約受付を開始 ホール使用料金は平日午前の3時間で 今年10月の先行オープンが決まった 「くまもと森都心プラザ」は4月 すでにコンサートや演劇、 ホールおよびホールと会議室な 使用料は多目的室が平日午前 託児室が夜間4時

同1600円から、 時利用で2400円)



